

【大人を元気づける挨拶】

マスクをしているときの挨拶は、目元しか相手に見えていないから、ちょっと工夫が必要だよねというお話をしました。少し大きな声を出す。相手に顔を向ける。お辞儀もする。などなどね。

ところで、皆さんにちょっと知ってもらいたいことがあります。それは、皆さんのお世話をしているのは、先生や主事さんだけではないということです。どんな人たちでしょうか。

図書室や家庭科にお手伝いに来て出さるボランティアさん。未来塾でお勉強を教えて下さる方々。給食を作って下さるスタッフさん。黄色いジャンパーを着ている交通誘導員の方々。夜の学校を守ってくださっている施設管理員さん。PTAの保護者の皆さん。学校の周りの落ち葉を毎朝きれいにはいて下さっている地域の方。本当にたくさんの人たちが、皆さんのお世話をしてくださっています。

そういう人たちに対して、何が大切か分かりますね。そうです。ご挨拶です。皆さんにとっては、たまにしか会わない大人かもしれません。顔も名前もよく分からない人かもしれません。

でも、だからこそ、ご挨拶が大事なのですね。そういう大人の皆さんは、子ども達に「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と挨拶をしてもらえると、本当に嬉しいものなのです。気持ちよく挨拶してもらえるだけで、とても幸せな気持ちになります。元気になるのです。皆さん子ども達のご挨拶は、大人に元気を与えるパワーがあるのです。

そんなこともちょっと覚えておいてください。これからも、いい挨拶をたくさんしましょうね。